



# あかねだい

学校便り 1月号  
平成30年 1月26日  
横浜市立あかね台中学校

## 学校教育目標 『学ぶ・鍛える・共に生きる』

- (1) 生活や学習の基礎基本を通して、主体的に課題を見だし解決する力を身につけた生徒を育てます。【知】
- (2) 礼儀や規律を大切に、夢や希望、感謝の心をもった生徒を育てます。【徳】
- (3) 心身共に健康で、自他の生命や自然を尊重する生徒を育てます。【体】
- (4) 社会の一員としての自覚と責任をもち、よりよい社会を実現しようとする生徒を育てます。【公】
- (5) 体験を通して自らの可能性を知り、広い視野に立ったものの見方や考え方を身につけた生徒を育てます。【開】



## 平成30年の始まりにあたって

副校長 高橋美光

平成30年がスタートしてすでに3週間がたちました。遅ればせながら本年もどうぞよろしくお願いたします。また過日行われた3年生の『模擬面接』では多数の地域の方々に御協力頂き、受験を控えた生徒達には貴重な体験となりました。改めて感謝申し上げます。

さてこの原稿を考えている日は、天気予報通りに曇り空からこの冬初めての降雪となり、午後3時前には4年ぶりの大雪警報が発令されました。学校周辺もアツという間に雪が積もり始めたため、放課後の生徒活動を急遽取り止めて、明るいうちに帰宅できるような対応に追われました。私も退勤時や次の朝の出勤時には転ばないように注意深く歩きましたが、その途中で雪の重みで折れた木の枝を随分と見かけました。



日本には『柳に雪折れ無し』という昔からの言葉があります。“柳の柔らかい枝は、着雪して重くなっても決して折れることはない”ことから「人の心も折れたり挫けたりしないように、柔らかさやしなやかさをもって事にあたるべし。」という先人の教えを伝えています。確かに“ある物事への執着”や“1つの価値観へのこだわり”は、自分の意志を貫くには必要不可欠ではあります。しかしそれがあまりに度を超すと、叶わなかった時や失った事への反動が大きく、他の選択肢や価値観を受け入れられなくなってしまうことがあります。

昨年の夏に和食をコース料理で頂いている時の事…。最後にメの白いご飯が出され「このオリーブオイルをかけてどうぞ…」と店員に言われ耳を疑いました。しかし騙されたと思ってその通りにしてみると、思わぬ美味しさに驚いてしまいました。今までの食べ方に“こだわって”いたら、決して経験できなかったことでしょう。

今年1年、自分が大切にしている事や譲れない部分と、固執せずに新しい事や異なる意見を受け入れる部分とのバランスを考えながら、周囲の人々や物事へ対応していきたいものです。決して折れたり崩れたりすることのない柳のように…。



体育館前の軒先につららが…

# 人権講演会 ～『いのち』の授業～

去る11月24日に「人権講演会」が行われました。今年は『いのちの授業』と題してお話をいただきました。講師は1年生の職業講話でもお世話になった、助産師の方をお招きし、命の奇跡についてお話しをしていただきました。内容もスライドや映像など様々な工夫をして生徒の関心を高めてくださいました。

中でも印象的だったのが、生徒たち全員に配られた手のひらに乗るほどの小さな画用紙のハート。そこに縫い針で空けたくらいの、ごく小さな穴が空けてありました。「この穴は何だと思う？」と問われ、一生懸命にその穴を眺めて考えていました。“みんなは最初このくらいの大きさだったんだよ。本当に大きくなったね” “ここまで大きくなるまでに、本当にたくさんの人に守られて大切にされてきたんだよ”という言葉かけに、自分たちの命が、とても大事にされてきたことをしみじみと感じている様子でした。そして、自分の命がとてもかけがえのないものであると同時に、周りの仲間たちの命も同じように大事だということを実感していました。そのお話を聴いて、改めてハートを持ち上げて水銀灯にかざし、キラリと見えた小さな光と自分を重ねている人がいっぱいいました。講演会の後も配られた学年色のハートをとっても大切そうにしている姿が印象的でした。

また、野口さんあてに書いたお礼の手紙の中には「自分を大事にして、ここまで大きくしてくれた、周りの人に感謝したいです。」「他の人の命も、自分と同じように大事なんだと思いました。」という言葉がありました。野口さんの伝えたかった『いのち』の大切さを、みんなで感じた貴重な時間となりました。

## 3年生 模擬面接

1月15日（月）に進路学習・キャリア教育の一環で行われている「3年生 模擬面接」が今年も実施されました。この模擬面接は、地域の方やあかね台中学校に縁のある方などを面接官にお招きして実施しています。3年生を対象にこの時期に実施する理由としては、入試に向けての面接練習としているからです。

実際に「面接シート」を事前に読んでいただき、本番さながらに面接をしていただきます。とても丁寧に話を聴いてくださり、アドバイスをくださいました。とても緊張しながらも、自分の考えや想いを真剣に伝えようとしていた3年生。その想いをくみ取るように「それはすごいね。」「とても頑張りましたね。」などと愛情のこもった言葉かけに、ほっとしたり、自信がついたりした3年生もたくさんいました。

3年生も真剣に自分たちと向き合ってくださいる面接官の方々に感謝の気持ちと、心強さを感じていました。この経験を生かし、さらに自分と向き合いながら『自分の道』を一步ずつ切り拓いてほしいと思います。

6年目を迎えたこの行事に何度も参加してくださった面接官の方も、新しく参加してくださった方も、本当にお世話になりました。これからも学校・地域家庭が連携してあかね台中学校の生徒をサポートしていけたら幸いです。どうぞ、今後ともよろしく願いいたします。ご協力いただきました保護者の皆さまも本当にありがとうございました。

# 校内書初め展

1月9日から26日まで、校内書初め展が開催されています。一人ひとり自分の作品と向き合った、素晴らしい作品が出そろいました。端正に一文字ずつ書かれたもの。書いた瞬間の勢いが伝わってくるような力強い線。それぞれが、その一瞬に集中して書き上げた様子が目に浮かびます。その人にしか書けない唯一無二の作品です。入賞作品もそうでない作品も、かけがえのない作品です。お互いに鑑賞し合いながら、その良さを堪能していただければと思います。

校内書写展の金賞受賞者から区書写展に代表として学年で仮巻（軸）を1本ずつ出品します。

青葉区総合庁舎（1F）区役所区民ホール

1月31日（水）～2月6日（火） 9：00～17：00（最終日は～15：00まで）

※金賞・銀賞の作品はこの後、職員室前にて展示いたします。区の書写展から戻ってきた作品も併せてご覧いただくことができます。

## 【横浜市立学校 総合文化祭 中学校書写展】

去る1月17日～22日に横浜市民ギャラリーにて「横浜市立学校 総合文化祭 中学校書写展」が開催されました。「総合文化祭」とは平素の学習の成果としての優秀な作品や、培われた力を発揮したものを代表作品として出品し、一同に展示するものです。本校からは2年生の作品が展示されました。また、席書大会の優秀作品としてトップ10に入った、2年生の作品も飾られました。

展覧会に来方々は、足を止めてじっくりと感心しながら作品を眺めていらっしゃいました。

来場者数も7000人を超えており、市民ギャラリーの行事の中でも最多の来場者数を誇る展覧会です。見に来た小学生のみなさんも「中学校になったら、こんな風になりたい！」と目を輝かせていました。

## 部活動等の記録

### ソフトテニス（男子）

- 神奈川県中学校ソフトテニス選手権大会 団体戦 ベスト16  
個人戦 ベスト16
- 都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会・神奈川県チームメンバーに決定  
(3/26～28 三重県・伊勢市)
- 青葉・都筑地区1年生大会 個人戦 準優勝

### ソフトテニス（女子）

- 女子神奈川県中学校ソフトテニス選手権大会 団体戦 ベスト16
- 横浜ジュニアインドア大会 団体戦 準優勝
- 青葉・都筑地区1年生大会 団体戦 優勝  
個人戦 優勝・準優勝・第3位
- 横浜市1年生大会 団体戦 優勝 ⇒ 関東1年生大会出場
- 神奈川県1年生大会 団体戦 ベスト8 川崎市強化研修大会 団体戦 優勝

## 卓球

### ○全横浜少年卓球大会

2年生男子の部 ブロック第1位

1年生男子の部 ブロック第1位・第2位・第3位

女子の部 ブロック第2位・第3位

## バドミントン

### ○青葉区冬季バドミントン大会

男子シングルス 優勝 ⇒市大会出場

男子ダブルス 優勝 ⇒市大会出場

⇒市大会出場

女子シングルス ⇒市大会出場

女子ダブルス 第五位 ⇒市大会出場

### ○横浜市中学校バドミントン大会 男子シングルス 第九位

男子ダブルス 準優勝 ⇒【神奈川県大会出場】

## 音楽部

### ○リコーダーコンテスト東京大会 (2018. 1. 21.)

中学生の部 重奏の部 二重奏 銀賞

中学生の部 重奏の部 三重奏 金賞

中学生の部 重奏の部 四重奏 銀賞

中学生の部 合奏の部 金賞 (音楽部全員)

二重奏・合奏は、いずれも全日本リコーダーコンテスト (3/25) 出場権獲得

江戸川区総合文化センターホール